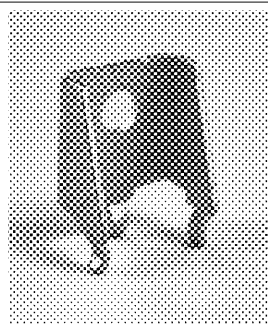


基板端子固定金具にも

フジコン、月内投入

フジコン（東京都大田区、大島右京社長）は、プリント基板と電線を接続する基板端子で、基板同士を固定するのにも適した新製品



を開発した。限られたスペースに基板を効率的に配置するのに役立つ。基板端子でありながら、固定金具としての用途も想定した製品

は珍しいという。月内に発売する。価格は個別見積もり。5年後をめどに国内外で年100万個の販売が目標。

開発したのは縦型基板端子「F4143H」。AC/DC電源や通信機器、試験装置などのプリント基板への採用を想定する。基板を板金で固定したり、基板を垂直に並

固定金具として使える端子台を開発した

べる際に背後から固定したりするために使える。装置の小型化に伴い、空いたスペースに効率的に基板を配置する必要が増している。基板を配置する

ために顧客が独自に工夫し、同様の使い方をしていることから製品化を決めた。

製品の仕様は定格30V、直径3・5ミリ、通し穴仕様M3用。